

師範學校の保育實習

新師範學校は教育の實習に重きを置き、十二週を之れにあつると共に、教育實習規程を詳細に定めた。その十二週の中二週を保育實習として、女子は必修とし、男子も亦希望によつて、之れをなさしめ得ることとした。附屬幼稚園を有する、師範學校はそこで實習させるのは勿論であるが、附屬幼稚園を有しない場合、代用附屬幼稚園に於てする。附屬幼稚園の場合には、従來も實習指導の經驗があるが、新規程によるのは今年から始めてある。況んや、代用附屬幼稚園の場合には、多くは實習指導の經驗のないのが普通である。いづれにせよ幼稚園は、この新しい任務に對して、新しい研究を必要とし、現に種々考究してゐられるのである。われらも、この新研究のために、之れから後充分力をいたしたいと考へてゐるが、先づ諸方面の貴い實際と御經驗とに就て、實情を御知らせ願ふことにした。此の他、もつと廣く伺ひたがせ願ひたいし、こちらからも御尋ねいたしたいと思つてゐる。事は初めが大切である。師範學校に於ける保育實習といふ重要なことの發展に對し、その初めを充分しつかりしたいものである。左に新師範學校規程の中の、教育實習の項を抜萃する。

指導期間

第一期	教育見習	約一週
第二期	基本實習	約八週
第三期	地方實習	約二週
第四期	綜合實習	約一週

保育實習

女子に在りては第二期以後適當なる時期に於て約二週保育實習を課すべし男子に在りても適宜幼兒保育の實際を實習又は見學せしむべし

保育實習 指導要項

一、指示及講話

(一) 保育の心構態度と保育上の諸注意

(二) 保育計畫の基本様式と保育案の立て方

二、見習

保母の保育方法を見習ふと共に幼兒を觀察することに意を注がしむ

三、實地練習

(一) 生活訓練を基本とし綜合保育の修練を爲さしむ

(二) 幼兒の心身發達の程度に應じて適切なる保育實習

を爲さしむ

(三) 幼児の家庭環境を顧慮し特に社會的、保健的見地より適切なる保育實習を爲さしむ

指導上の注意

- 一 皇國民の鍊成に於ける幼児保育の重要性と其の特質とを會得せしめ國民保育の自覺に導くべし
- 一 日常生活に於ける躰の緊要なる所以を知らしめ特に國民的心情の啓培、保健衛生及社會性に關する躰に付適切なる指導を爲すべし
- 一 保育案の中心項目を談話・遊戲・音樂・觀察・手技等を通じて綜合的具體的に發展せしむる練習を爲さしめ且自由遊びの指導法に付て習得せしむべし



大阪第一師範學校附屬幼稚園

清水桔梗

決戦下の本年四月、師範學校令が改正になりました、先づ幼稚園に専任の主事が任命され、保育の向上研究と、保育實習生の指導に専念されることになりました。

さて師範學校生徒は國民學校の實習と同様、一定期間の保育實習をしなければならなくなりました。文部省の指示によりまして、どうしても二週間の保育實習をしなければならぬのでございますが、當師範學校は擴張に擴張を加へまして、現在では卒業學年が九學級もござりますので、一回の實習生は三學級宛まゐり

一 幼児の身邊に絶えず留意しつゝ周到なる世話を爲し親身を以て幼児に接するの態度を養ふに力め特に幼児の健康状態に細心の注意を拂ひ事情に應じて適切なる措置を講ずるの修練を爲さしむべし

一 幼児と生活を共にし幼児に對する理會を深からしむると共に幼児の活動性を躰の上に活用して良習慣に導くの態度を養ふべし

一 農繁期保育實習 家政科育児實習等と緊密に關聯せしめて保育の要諦を會符せしむるに力むべし

一 家庭との連絡に付て指導し特に母親教育の緊要なる所以を知らしむべし

ます。三學級で平均百二十名、幼稚園の方は三組でしかも三年保育を實施致して居りますので、最年少兒は保育時間が短かうござります。一時に百二十名もまゐりましては到底實習は出来ませぬし、幼稚園といふことさへつかみ得ませんと存じ、國民學校と交渉の結果、一回に約二十五名乃至三十五名宛實習に來る様に、そして一實習生は一週間宛として、幼稚園は四週間續けて實習期間とすることと致しました。これでは國民學校の實習も充分出來なげでござりますし、幼稚園と致しましても、僅か一週間に三十

五六名も来ましたら、實習生の氏名を覚えるだけでも容易な業ではございません。この状態では、唯實習生が幼稚園を素通りして行くだけの事で、幼児保育の重要性も、國民學校の教育に従事するにしても幼児保育の實際を知つて置かなければならない必要も、知らずして済んでしまひます。

保育實習指導豫定表

第一期第一回生の指導表

月日	曜	六月七日	八月	九月	十日	十一日	十二日
8.00	講	講	講	講	講	講	講
9.00	五月節	大式	大式	空	自然生活	自然生活	自然生活
10.00	五月節	発表會	発表會	海	自然生活	自然生活	自然生活
11.00	五月節	豫行演習	豫行演習	山	食事參觀	食事參觀	食事
12.00	五月節	食事	食事	終	食事	食事	食事
1.00	後片付、清掃	終	終	講	終	終	反省會
2.00	後片付、清掃	講	講	話	大	反省會	反省會
3.00	講	講	講	懇	懇	懇	懇
4.00	講	講	講	談	談	談	談

文部省からは

指導要旨、指導方針、指導期間、に續いて指導要項として、事に細かに指示されて居りますが、期間が短かいのと、一組に配當なる實習生の員數が多いために、到底各自に充分な實習をさせることが出来ませんので、第二期の保育實習より、附屬幼稚園の外に、代用幼稚園を併設して實習

させることゝ致し、一實習生が規定の二週間確實に保育實習をすることの出来ませ様に、此程各方面の了解を得ましたので、いくらか緩和され、落ちついて實習出来ることゝ存じます。

今、そのごとく致しました第一期の保育實習の指導表を掲げまして御批判を乞ふ次第でございます。

國民學校で教育實習をして来た者の頭には、どうしても授業といふことが主に考へられて、遊びの生活が主であつて、其の間不知不識のうちに保育して行く、所謂幼稚園保育の實習など、凡そ理解の出来ないものゝ様でございますましたし、保育の眞體に

第一期第二回生の指導表

月日	時	指導事項
六月十四日	8.00	講話
	9.00	朝禮
	10.00	自然生活、 終禮
	11.00	清掃
	12.00	食事
	1.00	講話
	2.00	講話
	3.00	懇談
	4.00	懇談
十五日		講話
		追拜 獻座 參室
		終禮
		自然生活、 終禮
		清掃
		食事
		講話
		懇談
十六日		講話
		集會
		終禮
		自然生活、 終禮
		作業
		食事
		清掃作業
		懇談
十七日		自然生活
		設定生活
		食事
		食事
		終禮
		反省會
		懇談
十八日		各組園外保育
十九日		土
		自然生活
		終禮
		清掃
		食事
		反省會

いたりましては觸れられようもございませんでしたが、折にふれて指導講話を致してまゐりましたのと、保育實習反省會を、一週に前後二回開きまして、ごし／＼保育に關する質問、幼兒に關する質問などをさせ、その處理を主事始め私共實務者が致してまゐりましたから、漸く、國民學校と幼稚園は、皇國民育成といふ精神は一にして二でないこと、そしてその方法が違つてゐるといふこと等をわからせることが出来ました。

- 満四五歳児は四乃至五名宛調査すること。
- 3、保育實習の記録提出
- 幼稚園保育についての所感並びに意見
- 幼兒についての研究
- 保育者についての所感

次に實習期間が一週間でございまず關係上、全部が幼兒の前に立つて實習することが至難でございまずので、その間、左の問題を提供して研究させる事と致しました。その結果が最近提出されました。只今調査中ではございまして、やがて何等かの質を結ぶものと喜んで居ります。

研究事項

- 1、ことばの調査
 - 満三歳児に對しては、語彙の調査をすること
 - 満四、五歳児に對しては、時局語の調査をすること。
- 2、個性調査
 - 満三歳児は三名宛調査する

本年度師範學校制度が改革せられ、その女子部本科生は、教育實習に併せて必ず保育を實習すべきことが要求されるやうになりました。これは假令其の實習期間が、極く僅かであるとは言へ、入學前の教育、やがては幼稚園の教育の重大性が制度の上に見られて來たことは見逃してはならぬ變化と言はねばなりません。

茲に於て當幼稚園も、取敢へず在來の二組の組織を以つて新制師範學校附屬幼稚園として設置されたことになつたのであります。

當園の保育は根本に於て幼稚園令並に同令施行規則に則ると共に附屬國民學校と一體となつて國民の基礎的鍊成をなすことを目標としてゐます。則ち本園で保育を満了した者は當校附屬國民學校へ無條件的に連絡し、此處に於て國民學校としての修練を受けて皇國民の基礎的な鍊成が完成されることになるのであります。

二、當園教生配當の方針

當園に於ける教生配當の方針は現在に於ては一年に三回、一回十二週と定められて居り、その十二週は更に

國民學校に於ける實習期間……十週間

幼稚園に於ける實習期間……二週間

と配當せられてゐます。この規定は文部省の諮問に對し當園より答申した通りでありまして、當園多年の經驗が、十二週の實習期間では、この位を適當と信じたのによるのであります。この幼稚園に於ける實習期間の二週間は幼稚園側から見れば、決して充分とは言へません。言はゞ最低の實習期間であつて、之より少く

は、保育の真相を掴み得ないと考へられるのであります。現制度の上では如何とも仕様がなないこととせう。

次に一實習期に於ける教生の配當數は大約八十名であります。この數は師範學校が本科生を二組づゝ實習させるために起る數で幼稚園としては如何とも仕難い範圍のことに屬します。

三、當園の教生實習の方針

右の如く當園は二組の規模に對して一實習期に約八十名の教生が配當されるのですが各教生は夫々二週間の保育實習をなす必要があり而も保育の性質上、一度に大勢は實習出來ないのでこの八十名を更に三班に分け、各班が順次二週間づゝ實習して六週間で保育の實習がすむといふやうに工夫して見たのであります。これによつて當園に於ける教生實習の目標である

(一) 保育の實際の概念を得させること

(二) 保育方法の大綱を理會させること

の二項をどうやら達し得ると思ふのであります。換言すれば充分熱した保姆としての手腕力量を與へることよりも、國民學校入學以前の幼児は如何に保育せらるべきか、又實際に於いて如何に保育せられてゐるかに對してその大綱を理會させることが出來ればよいといふことに主眼を置いてゐるのであります。

このやうな考へから本園に於ける教生實習の方案は先づ保育の概念を興へる時期、次に保育の基本的技術を知らせる時期、そして最後に保育の基礎的綜合的技術を得させる時期の三段階を経るやうに試みてゐるのであります。則ち

第一期、參觀講話期……最初の二日間、此の時期には保母の模式的な保育を參觀させ、これを元として保育の理論並にその實際的運用について講話し、保育の重要性を看得させると共に其の方法上の大要を理解させることを中心目標としてゐます。

第二期、項目別實習期……中の八日間、この時期は、保育の項目別により、基本的な實習によつて各項目の狙ふところを究め、保育法の通則を理解させることを中心使命としてゐます。従つて教生の實習は勢、形式的分科的になるのを免れぬので保母はこれに内容的に統一あるものに綜合することに勉め、教生の實習を具體的な幼児の生活に結び付けて、その一環となるやうに努力してゐるのであります。

第三期、総合的實習期……最後の二日間、この時期には保母によつて補はれてゐた幼児の全生活の指導を、教生自らの工夫によつて營ませ、保育の實體の片鱗を掴ませることを目標としてゐます。従つて保育の實際の運営は多少劣拙でも少くも一日を通して、一貫する指導體系の下に幼児にとつて教育的な一日が送られるやうに立案實施することを目標として實施させるのであります。

このやうな段階を踏ませては居りますもの、一實習期に於ける人員は前期のやうに班別してもまだ多過ぎて困るのであります。そこで本園では第二期以後は更に次の様に循環的方法を用ひて實習の効果を高めるやうに試みて居ります。則ち

一實習に對して保育者として二名を配し、内一名は正保育者、他の一名は補助者として正保育者の補助をさせます。正保育者、

補助者は次の日に立場を交換し、相互に工夫し、又援助し合つて實習の完成を期すやうに努めさせます。これで幼児の一組に、一日三項目を指導させれば六人が實習に當ることになり、四項目を指導させれば八人が實習に當ることとなり、自ら實習の回数を増し、實技習得上必要な「慣れ」が得られるわけであります。又第二期の内に各教生は必ず五項目の全部に涉つて實習するやうにしてゐます。これは幼児の保育は、少くとも五項目の全部に涉らねば保育の實習ならぬのみでなく次の総合的實習の基礎的實習ともなるからであります。

四、教生實習指導の要點

本園に於ける教生の保育實習には次の諸點に不斷の注意を拂つて居ります。

(1) 保母及び同僚の保育の參觀に對しても、自分としての保育立案を立案させ、自らの計畫に比較對照して參觀させること。

(2) 實習又は參觀せる保育に對しては、毎日反省會を開き保母の指導のもとに反省考究させ、一日一時の保育參觀と雖も無駄にならぬやうに努めさせること。

(3) 幼稚園の指導内容は、國民學校の教育内容と如何に連繋するか、則ち幼稚園に於ける保育事項が國民學校に於て如何に發展顯現するかを見通し、幼稚園として、則ち入學前の教育として當然通らねばならぬ過程を求め、これを通つた保育計畫を立てるやうに立案させること。

(4) 形式的末梢的技能の習熟に重きを置かず、感覺訓練、群等の基礎的方面の修練に力を注ぐに努めること。

(5) 家庭教育では練成し得ない方面の知性、徳性の修練に注意を拂ひ、これを幼児期の心身發達の程度に合せて指導開發することに努めること

是等の諸點は實習に對する教生としての不斷の注意であります。が亦、保母自身、更に言へば、本園に於ける保育上の規範と言つても差支ないと信するものであります。

○ 千葉師範學校女子部附屬幼稚園 田邊 周子

新制師範學校に於て教育科の中に幼稚園教育と云ふ要目があり且教育實習に於て保育實習がはつきりと規定されて居る事は從來に比し誠に注目すべき事である。然してこれが實際運營の徹底は我々師範學校に職を奉ずる保母として當然の重責である。實に師範附屬幼稚園としてはたゞに幼児保育の方法の研究のみならず教生指導と云ふ大きな使命がふりかけられてゐる譯である。

當園では從來から師範學校の教生保育實習は實施して居たが、日數が一日乃至二日位の爲指導の仕様も無く名のみの實習に終つて了つてゐた實狀であつたが昨年度は新制師範の實施前程として一組四十名の教生を四班に分けて各班一週間づゝの保育實習を試た。そして更に本年度は第一期教生四十名を三班に分けて各班共二週間づゝの保育實習を既に終了したが、保母としては一期に六週間の教生指導をなす事となり保育案もそれに依る特種な形態を生ずる状態なので幼児と教生との中間にたつて種々な疑問悩みを直面してゐるわけで、兎も角も本日迄の我々の覺束ない歩みのありのまゝを御報告申上げて御指導を仰ぐ事にする。

一、教生配當

一、本年度の教生配當

- 1、第一期教生 五月十日より六週間實習(既に終了)
- 2、第二期教生 第二學期實習の豫定
- 3、第三期教生 第三學期實習の豫定

二、第一期教生の配當

- 第一期教生四十名は左の様に分れて實習する
- 1、第一班十四名 第一週第二週實習
- 2、第二班十三名 第三週第四週實習
- 3、第三班十三名 第五週第六週實習
- 三、第一班教生の各組への配當
- 1、年少組 五名 國民學校高學年實習の教生
- 2、年長組 五名 國民學校中學年實習の教生
一年保育
- 3、年長組 四名 國民學校低學年實習の教生
二年保育

第二期三班は前項に準じて行ふ。

二、指導目標

幼児保育の全部面を僅々二週間に於て理解會得せしめ様とする

事が無理な注文である事は言を俟たないが、折角恵まれた此の機会に何かを得させてやり度いと云ふ念願から左の様な指導目標をたてゝみた。

1、將來母としての保育の心得となるべき事

2、縣下季節節托兒所に於て幾分なりとも幼児の心理生活を理解して實際指導をなし得る事

3、幼児の遊びの生活への關心(教育的研究)

三、指導要項

前項の様な最少限度の指導目標より生れた指導要項は左の通りである。

(一)別紙形式による保育實習録の記入

これは毎日記入、翌朝提出させて指導部面を保姆が記入して午後後迄に返す。出來得れば話し合ひの形式で發展的に指導研究したい念願も教生五時半歸舎嚴守の制度の爲時間ゆるさず大體之に依る事が多い。此の實習録によつて指導出來ると思はれる部面は左の様なものである。

1、遊びの生活の理解

2、生活指導又は誘導

3、糞

4、多數の幼児に注意を向ける修練

5、一幼児の生活への深き注意

四項並に五項は短期間の實習中には無理かとも考へられたが從來の教生實習をみるに急に幼い人の集りの中に入つて自由な明るさに接する故にかたごのんびりとして可愛いまゝに幼

兒を膝に抱き上げて一日を暮して了ふ様な者が多數あつた。それに反してどこに何をつかまうかとあせりつゝたゞ馬鹿々々しくみえるらしい幼児の遊びの世界に果然として一人の幼児にすら接する事の出來得ないものがあつた、さうした事から稍く無理を承知で特に此の點に注意せしめてゐる。

(二)週豫定案の研究作製

實習期間二週中第一週は保姆に依る豫定案を指示説明し第二週は各組教生共同研究にて豫定案を作製更に保姆と話し合ひの上決定實施する。

(三)副食物調査

榮養の平衡(家政科と連絡)偏食の矯正等、家庭に於ける母の立場としても特に必要を認め實施させてゐる。

(四)各保育項目の課程的取扱ひの實習

短期間の事として誘導保育の實際取扱ひは今の所困難なので説明と見學に止め教生は専ら課程的取扱ひの實習をなさしめる。これは大體第一週は見學で第二週目に行ふが此の實習に當つては代表者のみが指導にあたると云ふのではなく各教生共必ず何等かの實際指導部面にあたる様計畫させる。

五、二週間の教生期間中各班共一研究物を提出させる。

本年第一期教生は紙芝居畫面並に脚本を研究最後の土曜日に實演發表會を行つた。

聖戰三ヶ年。此の後何年續くかわからないこの大東亞戰爭を勝

ちぬくために、皇國民の錬成が強く叫ばれ、遂に本年四月これの必然的要求として、新制師範學校の制度が設けられました事は、教育者の一員として誠に喜ぶべき事であり、また感謝にたえないこととあります。文部省の指示せる新制師範學校規定の教育實習指導要旨には、「女子に在りては保育實習を加ふべし」と明らかに記されてあるのであります。そうして保育實習の指導事項及指導上の注意事項が詳しく述べられて居ます。尙男子にありても適宜幼児保育の實際を實習又は見學せしむべし」とあります。そして、皇國民錬成に於ける幼児保育の責務が單に女教師のみならず男教師にも重要な課題である、これを明にして居ります。私共の學校では、女子師範學校時代より、附屬幼稚園として教育實習生の指導にあつてまゐつたのでありますが、時局が愈々切迫してまゐり、又斯様に制度の改革を見ました今日に於きましては、

まず／＼私共の責任の重大さを痛々と感ずるのであります。幼児たちは、明日の皇國の發展を擔ふものであります。そして私共をぐんぐんと通り越して大東亞の建設へと恰も伸び行くこの皇國の姿を表象するかの様に、力強くもたくましく成長してくれなくてはなりません。然し現下の様な情勢に於ては、両親が子供達の様に専念する事は許されない現實であります。が、出来ないことと云ふ理由で幼少の時の様を放置することは由々しきことであり

ます。

こゝに時局の急迫と共に、より一層保育所或は幼稚園の設置が強く要請されて來るのであります。殊に農漁村の多い岩手縣に於きましては、農漁繁期に於ける保育所の開設は缺くべからざるものであります。そうしてその任にあたる者は、現在のところ國民學校教員を以て外にはないのであります。

本校生徒は凡て躍動する幼きいのちを皇國の道に則つてすくすくと伸ばしてやる重責を荷ひつゝ卒業して行かねばならないのであります。私達保母はこの重要な使命をもつて卒業して行く教育實習生をおあづかりして、主事先生を中心一致協力、互に魂の底よりぶつゝかり合つて、日々教へつゝ學び、學びつゝ教へられて行くのであります。かくて國民學校教員として奉職した際には、國民學校の兒童の前身に少しでもふれて來たことによつて、その指導過程、躰等に於て、力強く感じられる事も多々あることを信ずるのであります。次に私共の行つて居ります指導の實際について記してみようと思ひます。多少なりとも、皆様の御研究の参考になり得ますなれば幸甚であります。

一、實習指導の方針

保育實踐を通して國民保育の眞義と其の方法とを體得せしめ、皇國民錬成に於ける幼児保育の特質とその重要性を自覺せしめ、教育者たる資質の錬成をなす。

二、實習期間

教育實習生は、附屬國民學校に於ける左の實習期間中第二期に於て六日間づゝ輪番に保育實習をなし、更に第三期に於て地方實習に於て農村保育所に十日間宿泊して一般農村國民學校の實習と共に幼児保育、共同炊事等實地指導をなす。

第一期 教育見習 約一週間

◎第二期 基本實習 約八週間

◎第三期 地方實習 約二週間

第四期 綜合實習 約一週間

三、實習方法

六日間の實習を大體に於て左之通り實習す。

第一日 參觀

第二日 手傳ひ

第三日 保姆の案による實習

第四、五、六日

各自の工夫立案せる保育案によつて實習す。特に最終日の六日は各自保育實習の總仕上の日とする。

尙全教育實習生實習を終りたる後、實習生中より年長組擔任者一名、年少組擔任者一名を選抜し、全日實習をなさしめ、後研究会を開く。

四、講話

1、主事講話

イ、保育の心構、態度

ロ、保育方針及其施設經營の概要

ハ、縣下保育の概況

2、保育主任講話

イ、年少、年長組の經營案の實際

ロ、幼稚園實習中の諸注意(臆寫して配布)

ハ、保育案作製について

ニ、園児取扱ひの要領

尙保育主任保姆は實習中、各自の實習振りにつきよく觀察し、氣のつき次第注意を興ふ

3、受持保姆のお話

放課後實習の結果につき指導及び注意をなす。

五、遊戯指導

實習期間中、毎日幼児退出後、農村保育所に於ける唱歌遊戯の實習指導を行ふ。

六、事務指導

1、幼児研究記録日誌

その日誌を日々提出せしめ、主事及受持保姆より適切なる個別指導をなす。

實例

「今日一日を省て、非常に得る處の多かつた事を嬉しく且有難く思ふ。幼い日本人……を相手に教育することの難しき、誠に苦しきはあるが、又楽しい一面を見出す。先生の仰言る苦しみの中の樂しみを泌々と感じさせられた様な氣持で胸が一杯である。先生が今日一日の實習は薄暗いと表現されたが、考へて見ると、本當にぼんやりとした活氣のない一日であつたことを、ピチ／＼とし

た若鈍の様な元氣で伸びて行く子供たちにすまなく思ふ。手技の時間の場合の準備の不充分さ、話合の少さ等今思ふと、あまりにも見え過ぎる失敗であつた。今日の御批評反省を忘れぬ様に次に來るべき事項に備へねばならない。

昨日よりは今日と、日々たゆまぬ精進を續けよりよき教育者としての理想に近づいて行かねばならない。良く遊び良く交る。遊びの中に教へ馴て行くむづかしさ、しかしそれに負けてはいけない。机上の空論よりも一つの實行、小さい日本人を作る保育の重大さを尊々と感ずる、しかしそこにはやはり確固たる教育者の信念がなければならぬ。

明治天皇 御製に

うちつれて園生にあそぶうなる子は

學ふとなしに物學ふらむ (遊の中の教育)

朝夕に守り育つる教へ子は

生みの子のごとかなしかるらむ (教育者の永久に續く愛情)

大御心のほどを拜して、愈々教育者の倅せを思ひ、共にこれからの努力精進を誓ふ

2、保育案、生活観

實習の初日に六日間の實習豫定及實際例を示して、保育案の立て方の實際指導をなし、實習の前日受持保母に提出、指導を受くものとする。

3、交通指導

具體案は、交通指導係に於て作製の上、指導に當らしむ。

4、身體検査票及統計表の記載方法

5、實習記録(實習後保育案の清書、反省批評等を記入の上、受持保母まで提出せしめ、之による指導)

6、週行事 月行事豫定表の立て方記載法

7、諸會費の取扱ひ方

8、味噌汁給食(偏食矯正)の調理及び熱量計算及記入法

七、實習生一日の實習事項

1、午前七時三十分迄に登園

園舎内外の清掃、花瓶、金魚鉢の水換をなし、砂場の温度を調べ、爽やかな朝の空氣の中に、より清らかな環境の中に子供たちを迎へる。尙給食係の保母の指示を受け、給食の用意をなす。

2、午前十一時三十分食事のお仕度を始める。

保育室を清潔にし、手洗ひ含嗽の水を用意し、ついで味噌汁給食の用意をして、受持保母の指示を待つ食事中は、幼児の食事中の行儀について個別指導をなす。食後は、お盆お鍋等の後始末をなす。

3、午後二時おかへりの際は忘れものがない様に見てやる。

4、子供等のおかへりの後は遊具のしまひ残しがないか、もう一度よく調べ、室内の整頓裝飾に氣を配り、園舎内外の清掃をなす。その後受持保母より遊戯其の他の指導を受くるものとする。

5、實習生の登園、おかへりの際は必ず保母室に挨拶をなす。

朝は出勤簿に捺印し、おかへりには名札をかへしおくこと。

缺勤早退の届出は、國民學校の様式と同様、その他氣のつき次第、積極的に實習をなすこと、尙午前九時の會集より、午前十一時半までの間と、午後零時三十分より午後一時半までの間は保育項目による實習をなさしむ。

以上教育實習生指導の概略を申し述べた次第であります。